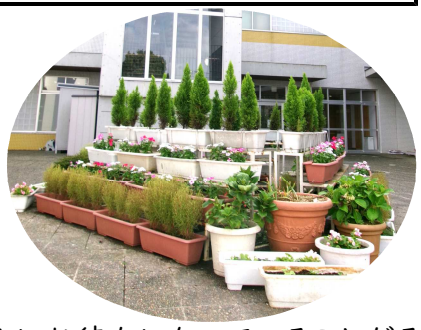
令和６年度
学校だより

第１７号
令和６年１０月１１日
大洗町立南小学校

令和６年度　前期終業式



本日１１日（金）、前期終業式を迎えました。
児童を代表して、3年生　　さん、5年生　　さんの二人が、前期を振り返り、がんばったことや心に残ったことなどを堂々と発表しました。その言葉や表情からは、学習や生活、行事の中で「分かった」「できた」「がんばった」という達成感が伝わってきました。そして、その発表を聞いている子供たちの真剣な姿からも、成長ぶりが感じられました。

さて、本日子供たちは通知表「あゆみ」を持ち帰ります。ご家庭でも楽しみにお待ちになっていることだろうと思います。「あゆみ」の大きなねらいは、子供たちのやる気を引き出すことだと捉えています。「あゆみ」を通して、お子様が前期に学習した内容がしっかりと習得できたかを確認していただくことはもちろんですが、何よりもお子様のがんばりにぜひ目を向けてください。そして、たくさん褒めていただければと思います。「後期は、もっとがんばるぞ！」と、お子様の前向きな姿勢につながるものと思います。保護者の皆様のご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

校長　　福田　雅美

前きにがんばったこと

三年

わたしは、ことしの目ざす目標を、二つあげました。一つは、「ハーモニカ」です。ハーモニカは、ドレミファソラシドの音を出すことができます。ハーモニカを吹くのは、はじめてでしたが、ドレミファソラシドの音を出すことができるようになりたいと思ったからです